

いさドラゴンカップ 2017

大会要項

- ◇目的 ドラゴンボートレースを通して、郷土の自然と共生する心、家族や仲間と交流協働する心、競技を楽しむ心、そして伊佐を愛する心を育むことを目的とします。
- ◇主催 伊佐市ドラゴンボートレース実行委員会
- ◇共催 伊佐市・伊佐市教育委員会・伊佐市カヌー協会
- ◇協力 川内川上流漁業協同組合・伊佐市商工会・伊佐市観光特産協会
伊佐市体育協会・大口建設業協同組合・伊佐市青年団
- ◇後援 日本ドラゴンボート協会(案)・日本カヌー連盟(案)・鹿児島県カヌー協会(案)
国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所
- ◇期日 平成 29 年 4 月 30 日(日) 8 時 30 分 開会式
- ◇会場 伊佐市菱刈カヌー競技場(湯之尾滝上流川内川)
- ◇種目 ○チャンピオン・オープン
○レディース
○中学生(部活動・クラス・少年団等)
○小学生(クラス・子ども会・少年団等)
- ◇距離 全種目 250M
- ◇編成 監督 1 人(兼務可)、漕手 8 人以内(小学生は 10 人以内)、鼓手・舵手各 1 人
交代要員 2 人の合計 13 人以内。※舵手派遣は行いません。
- ◇参加賞 記念品 他
- ◇表彰 上位 3 位まで表彰する。
- ◇申込期限 平成 29 年 4 月 14 日(金) (期日厳守)
- ◇参加料 チャンピオン・オープン・レディース 5,000 円(高校生 2,500 円)
中学生・小学生 無料
参加料納付は、金融機関での振込みまたは、申込時に納付下さい。なお必ず監督会議までに納入する事とし、大会中止の場合も参加料の返金はありません。
【郵便局の「振込取扱票」にチーム名等をご記入のうえ振込下さい。】
口座番号 01710-9-109807 ※参加料振込用郵便局口座
口座名称 伊佐市ドラゴンボートレース実行委員会
- ◇申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、参加料を添えて直接申し込むか、郵便振込で入金し、「大会参加申込書」のみ郵送または F A X してください。
- ◇申込先 〒895-2511
鹿児島県伊佐市大口里 1888 番地 (伊佐市役所 伊佐 P R 課内)
伊佐市ドラゴンボートレース実行委員会
<http://www.isa-dragon.org> e-mail: isa-dragon@mx6.tiki.ne.jp
T E L 0995-23-1311 F A X 0995-22-5344

- ◇保険加入 各チームで事前に保険に加入すること。
- ◇監督会議 平成 29 年 4 月 16 日（日）10 時 30 分～（公式練習会と同日）
（大会レース組合せ・練習日調整と練習時の注意説明）
※監督会議に出席しないチームは、指定期間中の練習はできません。
- ◇安全教室 平成 29 年 4 月 16 日（日）9 時～10 時（公式練習会と同日）※希望者
（心肺蘇生法講習など）
- ◇公式練習 4 月 16 日(日)12 時から 18 時まで
参加申込書にて申請して下さい。なお申込は届け出順とし、練習時間帯が重複した場合は事務局で調整させていただきます。
また 12 時と 15 時に舵手講習会を行いますので、各チームの舵手は必ず受講して下さい。
- ◇練習 ① 4 月 17 日から 4 月 29 日までを指定期間とし、4 月 16 日開催の監督会議で決定します。
なお、練習計画は実行委員会ブログにて公表しますので、監督会議以降の練習予定の変更や空いている練習艇の確認を行ってください。
【Ameba ブログ】 いさドラゴンカップ・スタッフのブログ
【Facebook】 いさドラゴンカップ since2002
- ◇その他 ② ライフジャケット着用、監督（保護者）の監視は、必ず行うこと。
③ 練習で使用した用品は、必ず説明会で指示を受けた所定の場所に戻すこと。
① 練習・大会当日とも、大会関係団体は参加者に対して応急処置以上の責任は負いません。また会場内での盗難、紛失、破損などに対しても責任を負いかねます。
② 市外者用テント貸出（敷物なし）は、完全予約制有料（3,000 円）で限定 20 張です。
③ 大会当日のスケジュール
8 時 30 分（開会式）9 時（レース開始）15 時 30 分（閉会式）
※参加チーム数により、閉会式の予定時刻は変動します。
④ 大会当日に伊佐市商工会青年部による、グルメコーナーもあります。

全種目、ライフジャケット着用は義務になっています！

競 技 規 則

- 1 チャンピオン・オープン・レディースの選手は、平成 30 年 4 月 1 日現在の満年齢で 16 歳以上とし、レディースの漕手以外の性別は問わない。(子どもは乗舟不可)
- 2 レディースの選手は漕手のみ女性に限る。また小学生、中学生の選手は、漕手のみ小学生、中学生に限る。それぞれ鼓手、舵手は大人の選手でもかまわない。
- 3 レースに出場できるのは 1 クルー 10 名以内（漕手 8 名以内、鼓手 1 名、舵手 1 名）とし選手として登録されたものでなければならない。但し、小学生に限り 12 名で乗舟できる。（登録された選手のなかでの交代は自由である）緊急の交代が必要な場合は大会事務局の承認を必要とする。
- 4 競技に参加する選手は、ライフジャケットを着用しなければ乗舟を許されない。以上の確認と責任は監督が負う。
- 5 用具（太鼓・舵・パドル）については、大会事務局が準備したものか自前のパドルを使用する。乗舟するときにはクルーの責任において用具の確認を行い、破損等がある場合には係員に申し出る。またパドルについては、漕手用の予備パドルを含めて 10 本のパドルをもって乗舟する。
- 6 レースは原則として 5 艇で行うが、都合により 3 ～ 5 艇で行う場合もある。
- 7 クルーは 15 分前までに編成所に集合し指示に従い乗舟し、乗舟後はすみやかにスタート地点に向かい、スタート地点の後方で待機する。
- 8 スタートは、「パドルを上げー」の後、「レディー・ゴー」の合図で行う。このとき漕手はパドルを水面上に上げて待つこと。
- 9 フライングがあった場合は再スタートとし、2 回フライングを犯したクルーはそのレースの最下位とする。
- 10 漕手は龍舟の漕手用腰掛け板に腰掛けた状態での漕法とし、片膝をついての漕法及び立ち上がったの漕法については禁止する。違反したクルーは、そのレースの最下位とする。
- 11 舵を舟体からはずして操作してはならない。違反したクルーは、そのレースの最下位とする。
- 12 龍舟が自舟のコース両脇のブイを越えた場合は、コースアウトによりそのレースの最下位とする。
- 13 レース中に、相手クルーに競技妨害となるような行為をしたクルーは、そのレースの最下位とする。
- 14 ゴールは、舟の先端がゴールラインに達したときとする。
- 15 チャンピオン・オープンのレース
選抜レースのタイムにより上位 10 クルーをチャンピオンの部、11 位以下をオープンの部に分けてレースを行う。
チャンピオンは、抽選により準決勝の組とコースを決め、準決勝の各レース 2 位までと 3 位以下 6 チームで最もタイムの良いクルーにより決勝を行う。また決勝に進まなかったクルーにより順位決定戦を行う。
オープンはや選のタイムにより、上位 5 チームの決勝レースを行い順位を決定する。
- 16 その他のレース
レディースはや選 1 回と決勝、中学生・小学生は 2 回のレースのタイムにより順位を決める。
- 17 審判に対する不服申し立ては認めない。その判定は最終のものとする。